

平成26年10月17日
近畿中国森林管理局

8月19日からの大雨による広島市における山地災害対策検討会について

1 目的

8月19日からの大雨により広島市を中心に山腹崩壊や土石流が発生し、死者74名という激甚な被害が生じたところである。

このため、近畿中国森林管理局、広島県は、今後の治山の本格的な復旧対策や計画の策定及び災害に強い森林づくりに向けた方策の検討に当たり、学識経験者からの指導・助言を頂くことを目的に「8月19日からの大雨による広島市における山地災害対策検討会」(以下「検討会」という。)を開催する。

2 検討会の設置主体

近畿中国森林管理局、広島県

3 検討会の構成

〈検討会委員〉

石川 芳治 東京農工大学共生科学技術研究部教授
海堀 正博 広島大学大学院総合科学研究科教授(座長)
大丸 裕武 (独)森林総合研究所水土保全領域山地災害研究室長
松浦 純生 京都大学防災研究所地盤災害研究部門教授
木下 仁 広島県農林水産局林業振興部長
飯田 喜章 近畿中国森林管理局計画保全部長

〈オブザーバー〉

(独)森林総合研究所
広島県(砂防課、森林保全課)
林野庁

4 調査箇所及び検討項目

- 調査箇所(国有林12箇所、民有林4箇所)
- 災害に強い森林づくりに向けた方策
- 復旧対策、治山計画(効果的な治山施設設置のあり方等)の策定等

5 スケジュール

区 分	9月	10月	11月	12月
調 査	←—————→			
検 討 会			●第1回	●第2回 第3回●

※調査はコンサル業者請負

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局 計画保全部 治山課 TEL:06-6881-3486
治山課長 徳留 善幸 課長補佐 山田 浩之